

平成31年1月30日

内閣サイバーセキュリティセンター
重要インフラグループ**Mozilla Firefox及びGoogle Chromeの脆弱性への対応について（注意喚起）****Mozilla Firefox 及び Google Chrome の脆弱性に対策済みの最新のバージョンが公表されたので、更新を行ってください。****1 概要****1. 1 Mozilla Firefox**

Mozilla Foundation から Firefox における「critical」を含む脆弱性が公表（CVE-2018-18500 等）され、本脆弱性に対応したバージョンが公表されています。

本脆弱性が悪用された場合、任意のコードが実行される可能性等があります。

1. 2 Google Chrome

Google から Chrome における「critical」を含む脆弱性が公表（CVE-2019-5754 等）され、本脆弱性に対応したバージョンが公表されています。

2 対象ソフトウェア**2. 1 Mozilla Firefox**

- ・ Firefox
- ・ Firefox ESR

2. 2 Google Chrome

- ・ Chrome

3 対策

各ソフトウェアを、本脆弱性に対策済みの最新のバージョン（Firefox 65.0、Firefox ESR 60.5、Chrome 72.0.3626.81）に更新してください。

2. 1 Mozilla Firefox

- ・ Firefox
<https://www.mozilla.org/ja/firefox/all/>
- ・ Firefox ESR
<https://www.mozilla.org/ja/firefox/organizations/all/>

2. 2 Google Chrome

- ・ Chrome
https://support.google.com/chrome/answer/95414?hl=ja&ref_topic=7438008

参考 URL

- ・ Firefox 65.0 に対応された脆弱性
<https://www.mozilla.org/en-US/security/advisories/mfsa2019-01/>
- ・ Firefox ESR 60.5 に対応された脆弱性
<https://www.mozilla.org/en-US/security/advisories/mfsa2019-02/>
- ・ Chrome 72.0.3626.81 に対応された脆弱性
<https://chromereleases.googleblog.com/>